

## ご修理のときは

お買い求めの販売店、またはホームセンターにお申し付けください。  
なお、修理を依頼する販売店やホームセンターがお近くにない場合は、  
弊社 WEB サイトから修理受付けを行っていますのでアクセスしてください。



<https://www.hikoki-powertools.jp/contact/repair/>

### お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

### お客様相談センター

●フリーダイヤル (9:00 ~ 18:00)

**0120-20-8822** ※携帯電話、IP電話からもご利用いただけます。

## 工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟18階)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

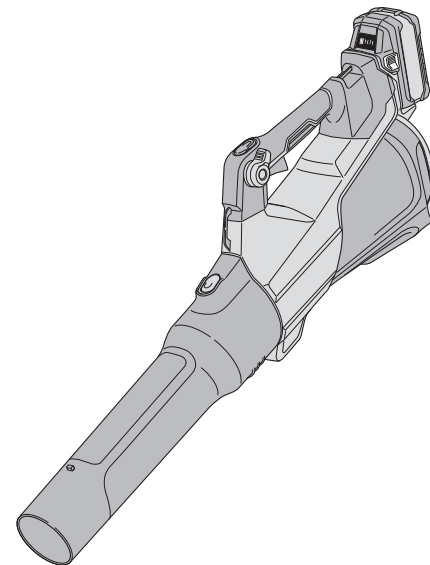
# HIKOKI

## 取扱説明書

### コードレスブロワ

### 36V RB 36DC

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、  
ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、  
正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に  
大切に保管してご利用ください。



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

### はじめに

警告表示について	1
コードレス工具の安全上のご注意	2
本製品の使用上のご注意	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意	8
各部の名称	9
仕様	9
用途	10
標準付属品	10

### 使い方

蓄電池の取付け・取りはずし	11
直噴管の取付け	11
先端ノズルの取付け	11
スイッチ・風量調節	12
作業する	13

### その他

保守・点検	15
故障診断	16
ご修理のときは	裏表紙

## 警告表示について

当該製品に関する安全な使用方法、予見可能な危険の排除、使用時の危険回避などを目的に本機および取扱説明書に下記の表示をしております。

これらの表示以外に関しても十分安全に配慮してご使用ください。



取扱説明書または本機に表示の危険、警告、注意などに従って安全に使用してください。



取扱説明書をよく読んで内容を十分理解し、誤った使用で不慮の事故を起こさないように注意してください。



保護メガネ、耳栓またはイヤマフなど保護具を着用してください。



人やペットから安全な距離を保ち、他の人を近づけないでください。



雨が降りかかる場所や湿気がある場所での使用、保管を避けてください。



使用しないときや保守・点検時には、スイッチを切り蓄電池を取りはずしてください。

### ⚠ 警告、⚠ 注意、注 の意味について

**⚠ 警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠ 注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

**注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ⚠ 警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**  
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
  - コードレス工具は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
  - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ③ **保護メガネを使用してください。**  
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ④ **加工する物をしっかりと固定してください。**  
加工する物を固定するために、クランプや万力などを使用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。
- ⑤ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り (OFF)、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
  - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
  - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
  - その他、危険が予想される場合。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑥ **不意な始動は避けてください。**  
スイッチに指を掛けて運ばないでください。コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑦ **指定の付属品や別売部品を使用してください。**  
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品や別売部品を使用してください。事故やけがの原因になります。

## ⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**  
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
  - 作業者以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
  - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
  - 安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
  - コードレス工具を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
  - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
  - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
  - 大形のコードレス工具で行う作業には、小形のコードレス工具・別売部品を使用しないでください。けがの原因になります。
  - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
  - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
  - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**  
常に足元を安定させて、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
  - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
  - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

## ⚠注意

- ⑨ **調整キーやスパナなどは、スイッチを入れる前に取りはずしてください。**  
調整キーやスパナなどの工具類が、取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
  - コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。**  
特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。
- ⑫ **アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使用しないでください。**  
アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。
- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
  - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
  - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
  - サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
  - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
  - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
  - アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受け付けできません。

### ○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になる必要があります。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

## 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスブロワについて、次に述べる注意事項を守ってください。

### ⚠ 警告

- ① 作動中は、送風口や吸気口に手や顔などを近づけないでください。
- ② 配電盤など通電部分の清掃をする場合は、通電部から機体を十分はなし、直噴管を取付けて使用してください。  
直噴管を取付けずに通電部の近くで使用すると、感電の原因になります。
- ③ 送風口や吸気口をふさがないでください。  
送風口や吸気口をふさぐと、モーターの回転が異常に速くなり、機体内部のファンが破損する恐れがあり、けがの原因になります。また、モーターが加熱し、火災の恐れがあります。
- ④ 夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。  
足元が不安定で、バランスを失い、事故の原因になります。
- ⑤ ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの引火物のある場所では使用しないでください。  
爆発や火災の恐れがあります。
- ⑥ 火のついたタバコの吸いながらなどを吹き飛ばしたり、たき火などの火おこしや後始末に使用しないでください。  
火の粉が飛散して、火災の原因になります。
- ⑦ 工業用油脂（切削油、潤滑油など）や薬品の周囲で使用しないでください。  
部品が劣化し、破損する恐れがあります。
- ⑧ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑨ 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。
- ⑩ 吸気口や送風口に手や物を入れないでください。  
また、不意に吸気口から異物が吸い込まれないようにしてください。  
機体内部部品が破損する恐れがあります。
- ⑪ 作業中に発生したちりが健康に有害となる可能性があります。多量のちりが発生する環境では、保護マスクを着用してください。

### ⚠ 警告

- ⑫ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
  - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
  - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
  - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑬ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

## ⚠注意

- ① 付属品や別売部品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
- ② ストープなど高温の物の近くで使用しないでください。  
火災の恐れがあります。
- ③ 乾燥した雰囲気中で多量の微細な粉じんを吹き飛ばす作業では、静電気が蓄積され、予期せぬ放電が発生する可能性がありますので注意してください。
- ④ 粘着性のある粉じんなどの清掃や送風に使用する場合は、定期的に点検に出してください。  
吸い込まれた粉じんなどの付着により、機体内部のファンが破損する恐れがあり、けがの原因になります。
- ⑤ 送風口から目をはなさずに、ゆっくり前に進んで作業してください。  
後ろには進まないでください。転倒の恐れがあります。
- ⑥ 飛散物でけがをしないよう、本機の作業から 15 m 以内には、他の人が近づかないようにしてください。また、飛散物で損害を与えないよう、車や窓などの他の物体からもこの距離を保ってください。
- ⑦ 人や動物に向けて使用しないでください。
- ⑧ 作動させたまま、機体を放置しないでください。
- ⑨ 高所作業のときは、下に人がいないことを確認してください。  
飛散物や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑩ はしごや踏み台などの不安定な足場で作業しないでください。
- ⑪ 機体で材料をたたき、落下等の強い衝撃を加える、水にぬらすことなどをしないでください。  
内蔵している精密部品が破損し、誤作動等をおこす原因になります。
- ⑫ 持ち運び時の注意
  - 機体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
  - 機体はハンドルを持って運んでください。
  - 乗り物で搬送するときは、転倒や損傷を適切に防止してください。
- ⑬ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ⑭ 蓄電池は確実に取付けてください。

## ⚠警告マークについて



このマークのある操作・手順では、必ずスイッチを切り (OFF)、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。  
蓄電池を工具本体に装着したまま準備や点検、ノズルの交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

## リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記 ①、②、③ の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。  
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。  
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。  
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

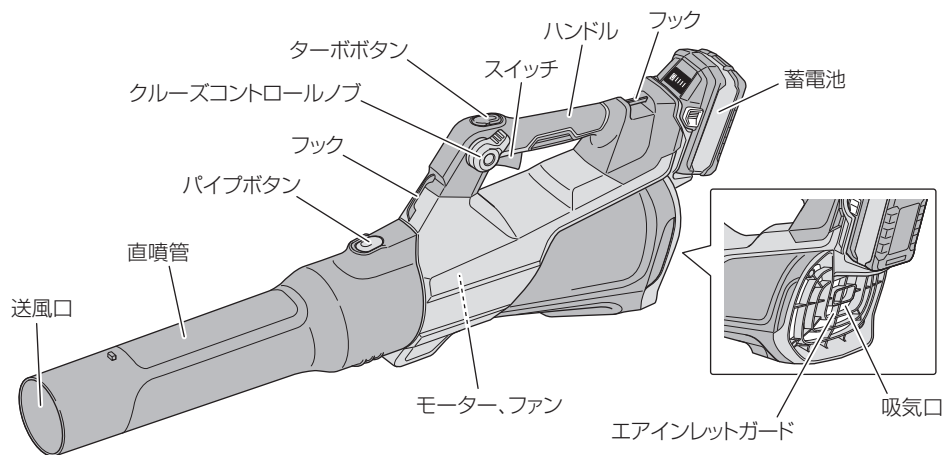
再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、蓄電池の取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守ってください。

### ○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物 (蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます) は、安全性や製品に関する保証ができません。

## 各部の名称



## 仕様

形名	RB 36DC
モーター	直流モーター
全負荷回転数 [気温20℃満充電時]	0~21,000〔26,000 <sup>*1</sup> 〕min <sup>-1</sup> {回/分}
風量	0~15.0〔19.8 <sup>*1</sup> 〕m <sup>3</sup> /min [先端ノズル装着なし]
風速(最大)	62.6〔71.5 <sup>*1</sup> 〕m/s [ブローノズル装着時]
風速(平均)	51.4〔60.3 <sup>*1</sup> 〕m/s [ブローノズル装着時]
1充電あたりの 連続使用時間 <sup>*2</sup>	約15分
電池電圧	36V
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池
寸法 (全長×全高×全幅)	950×290×205 mm [BSL 36B18X 装着時、先端ノズルを除く]
質量	3.7 kg [BSL 36B18X 装着時、先端ノズルを除く]

※1:〔 〕はターボモード時


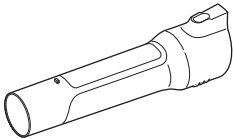


※2:ターボモード非使用で、スイッチを最大まで引いたときの運転時間。

使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。

## 用途

- 公園、庭園の落ち葉掃除
- せん定、芝刈り作業後の清掃
- 競技場などの掃除

## 標準付属品

品名	仕様	2WPZ	NN
蓄電池 ●取扱い方法は、蓄電池の取扱説明書を確認してください。		2個	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。		1台	—
電池カバー		2個	—
直噴管		1個	1個
ブローノズル		1個	1個
フラットノズル		1個	1個

## 蓄電池の取付け・取りはずし

### ⚠ 警告

蓄電池を取付ける前に、スイッチが切れていること(クルーズコントロールノブが戻っていること)を確認してください。

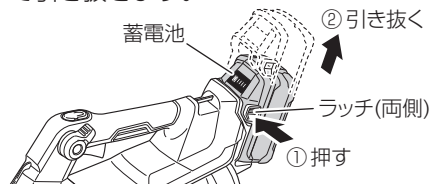
#### 取付けるとき

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。



#### 取りはずすとき

両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。

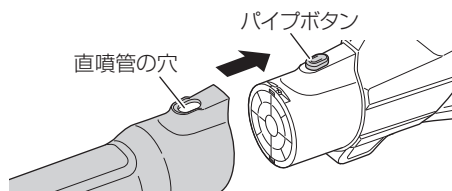


## 直噴管の取付け

パイプボタンと直噴管の穴が合うようにさし込みます。

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。

**注** 使用前、確実にさし込まれているか確認してください。



## 先端ノズルの取付け

必要に応じて、先端ノズルを取付けてください。

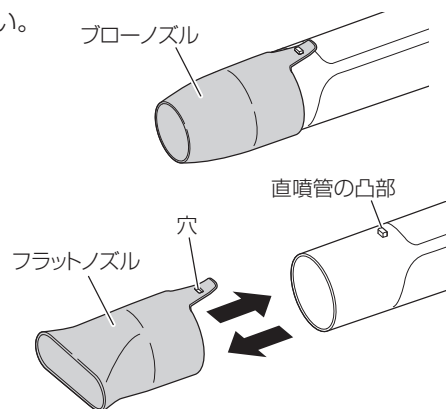
直噴管の凸部と先端ノズルの穴が合うようにさし込みます。

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。

**ブローノズル** 風速を上げたいとき

**フラットノズル** 広範囲を作業したいとき

**注** 使用前、確実にさし込まれているか確認してください。

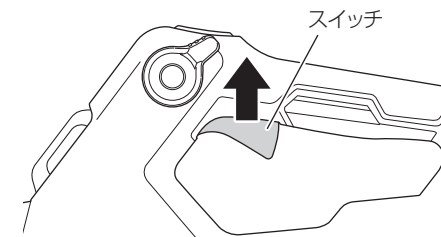


## スイッチ・风量調節

### スイッチの操作

スイッチを引くとモーターが作動し、はなすと止まります。

スイッチは、引き込み具合で無段階に強弱を変えることができます。

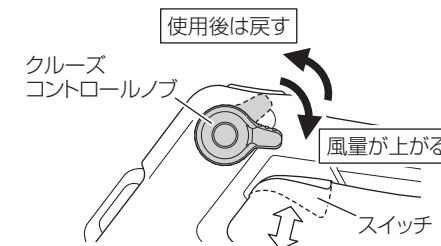


### クルーズコントロール機能

スイッチを引かずに、风量を一定に保ちます。

クルーズコントロールノブを下方へ回すと、风量が上がります。

**注** 使用後はクルーズコントロールノブを上方へ回し、スイッチが完全に戻っている状態にしてください。

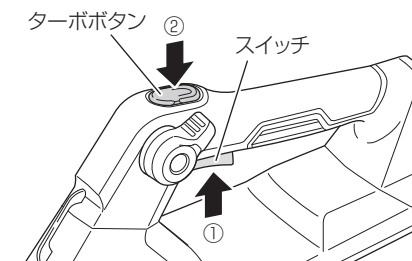


### ターボモード機能

スイッチを引いた状態(クルーズコントロールを含む)でターボボタンを押すと、ターボモードで本機の最大の风量で作動します。

もう一度ターボボタンを押すと、ターボモードが解除され、スイッチ操作の风量に戻ります。

**注** ターボモードは蓄電池を早く消費します。一時的に、強い風力が必要なとき使用してください。



# 作業する

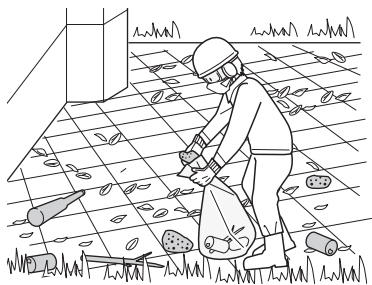
- 公園、庭園の落ち葉掃除
- せん定、芝刈り作業後の清掃
- 競技場などの掃除

## 警告

- 常に足元をしっかりとさせ、スリッパなどで体のバランスを失わないように使用してください。
- 作業を行うときは、送風方向に人や窓ガラスなど壊れやすい物がないように考慮してください。
- 狭い場所などで作業したり、風上に向かって送風すると、吹き飛ばした物が自分に跳ね返ることがあります。
- 他の人を15m以内に近づけないでください。また、二人以上で作業する場合も、15m以上はなれてください。
- 直噴管の取付けや取りはずしの際、事故を防止するためスイッチを切り、蓄電池を工具体体から取りはずしてください。

## 1 作業場所を整備する

吹き飛ばしでけがや事故の原因になりそうな物は、あらかじめ取り除いてください。

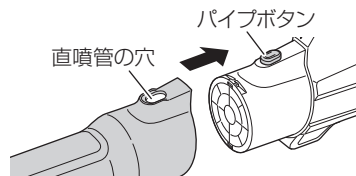


## 注意

吸気口に異物等が入り、送風が止まったときは、直ちにスイッチを切り、蓄電池を取りはずしてから、異物を取り除いてください。

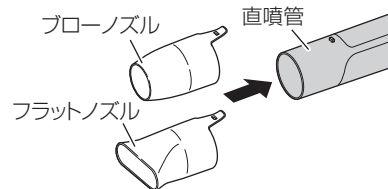
## 2 直噴管を取付ける

直噴管を機体に取り付けます。  
(P.11「直噴管の取付け」参照)



## 3 先端ノズルを取付ける

必要に応じて、ノズルを取付けてください。  
(P.11「先端ノズルの取付け」参照)



## 4 蓄電池を取付ける

(P.11「蓄電池の取付け・取りはずし」参照)



## 警告

吸気口が、地面に近い状態や吸い込みやすい物の近くで、スイッチを入れないでください。

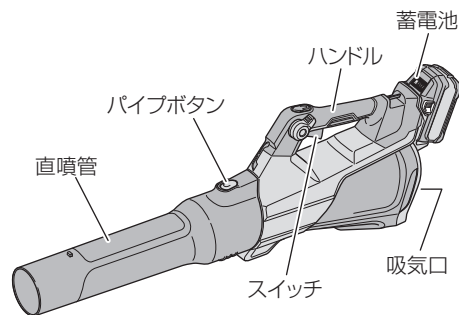
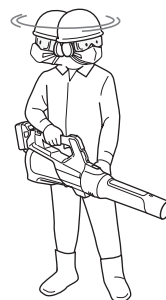
土、砂、小石などを吸い込み、送風と一緒に吹き飛ばして、事故の原因になります。



## 5 スwitchを入れる

●吹き飛ばしては困る物が周囲にないか、確認します。

●直噴管を清掃したい物に向けて、スイッチを引きます。  
(P.12「スイッチ・風量調節」参照)



## 注意

手ぬぐいを腰に掛けたり、エプロンを着けたり、紐状の物を腰に掛けて作業をしないでください。

吸気口に吸いついたり、内部のファンに巻き込むなど、故障やけがの原因になります。



## 6 作業する

●使用するときには片手で操作します。右左のいずれかでハンドルを握ります。

●吹き飛ばしたい物の重さや量に応じて、スイッチの引き込み量を調節しながら作業します。  
(P.12「スイッチ・風量調節」参照)

●あらかじめ、落ち葉やごみを集める場所を決めて、風上から作業するように計画してください。



## 保守・点検

### ●機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。  
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。  
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

### ●エアインレットガードの点検

使用前、使用後に、吸気口をおおっているエアインレットガードに損傷がないか確認してください。  
損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

### ●清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。  
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

### ●モーターの取扱いについて

モーター(内蔵)(P.9「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

**注** ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させてください。  
モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

### ●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気がある場所
- 温度が急変する場所、直射日光が当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所

## 故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。  
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組でご持参ください。

状況	原因	対策
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池が確実に取付いていない	カチッとなるまで蓄電池をさし込んでください。
突然止まった	過負荷になった	大きな負荷を与えた原因を解消してください。
	蓄電池、または工具本体が過熱状態になった	蓄電池、および工具本体を十分冷ましてください。
	吸気口に異物が入った	異物を取り除いてください。
風力が弱い	送風口や吸気口にごみが付着している	ごみを取り除いてください。
	電池残量が少ないまたはない	蓄電池を充電してください。
蓄電池が取付かない	指定以外の蓄電池を取付けようとした	蓄電池はマルチボルトタイプを使用してください。

メ モ

メ モ